



会員募集中

つくる、つくろう通信

陣内やすこ 八王子市議会議員・無所属

編集：陣内やすこと明日の八王子をつくる会／発行：市民自治の会

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 042-636-8158 FAX 042-636-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL http://homepage3.nifty.com/jinnaiya/



八王子市制90周年おめでとう!

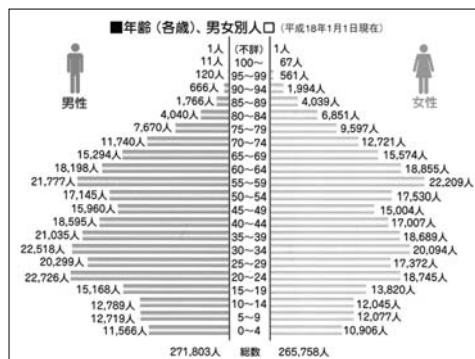


八王子って、どんなまち?

面積は186km²。多摩地域で一番広い市です。多摩川の支流である浅川をはじめとして16もの河川があり、森林が面積の半分近くを占めています。市政世論調査によると、八王子に住み続けたい理由として、緑が多く自然に恵まれていることをあげた人が50%以上もいます。

どんな人が多く住んでいるの?

私が八王子に住み始めた35年前の人口は約25万人。昨年(2005年)の国勢調査の速報値では約56万人で、新しく移り住んできた人の方が多くなりました。全人口に対する65歳以上の人の割合(高齢化率)は16.8%(2005.05.01現在)で、年々高くなっています。



学校も多いよね。

小学校69校、約29,000人。
中学校38校、約13,000人。
大学が22校もある学園都市です。

一般家庭ごみ・可燃ごみ	74,607トン
一般家庭ごみ・不燃ごみ	20,004トン
廃乾電池	169トン
資源物	30,249トン
その他のごみ	537トン

年間のごみ量(2005年)

年次	65歳以上人口	全人口に対し
昭和60年	31,931人	7.61%
平成2年	41,483人	9.09%
平成7年	55,820人	11.45%
平成12年	73,845人	14.30%
平成17年	89,976人	16.80%

高齢化率の推移

データで見る八王子
(市制90周年記念市勢要覧より)

一日に...



救急車
69.8件



出生
11.0人



結婚
7.5組



私が八王子に住んで35年あまり。議員として市政にかかわって4年になります。そのなかで、八王子の持つ魅力にたくさん出会ってきました。高尾山をはじめとした緑豊かなまち、多摩ニュータウンと八王子ニュータウンを持つ新しいまち、国史跡八王子城跡をはじめとした歴史息づくまち、しかし、まだまだ知らないところもいっぱいあります。魅力再発見と同時に、まちをつなぐ、ひとをつなぐ、それがこの90年の歴史を踏まえた、今後10年の課題です。



絹の道

陣内やすこの一押しスポット

2006年第3回定例議会開催される(9月1日~10月13日)

一般質問しました

I. 道の駅をチェックする

2007年3月の開業を目指して、今、工事が進んでいます。しかし、農業振興と大型直売所の設置が、結びつきません。道の駅設置の必然性が見えてこないからです。でも、工事は着々と進んでいます。せめて、環境に配慮した施設に、そして市民にとって納得のいく施設にしたい、そんなおもいから質問しました。



駅の道完成予想図

質問

市の考え



太陽光発電の取り付けはできないのか？

→ 費用対効果に見合った発電効果がない。
他の方法で省エネに努める。

エコアクションプランで推進を明記してあるのに、なんと消極的なことか。



ここに自販機5台も設置するなんて!!!
(自販機1台の消費電力は家1軒に相当)

→ 利用者の利便のため。
台数については検討。

日本は世界第2位の自販機設置国。そろそろ利便性に変わる価値を見つけよう。



農業振興の戦略プランはどうなっている？

→ 援農ボランティア制度の実施
作付けスケジュールを立てている

女性の農業者がここを拠点に仕事起こしの準備をしています。がんばれ!!!



ひよどり山有料道路を無料化するために市は、
6億円を支出しプラス維持管理費もかかります。
無料化以外の選択はなかったのか。

→ 市民要望が高い。
道の駅開設にもプラス。

通過車両もかなりある。費用対効果からみて、最良の選択であったか、疑問。



II. 介護保険制度の改正その後

今度の改正で、配食サービス、電動ベッド、生きがいデイなどの利用を、希望しても利用できなくなる人がでてきています。利用者の選択が大切にされていません。私はこのような改正に強い危機感を持っています。ひとつひとつ、利用に関しての現場の声を市に届けましょう。

9月議会に、要支援1、2、要介護1の人で、電動ベッドを必要としている人が今までのように使えるようにしてほしいという請願が出されました。私は紹介議員として賛成したのですが、継続審議となりました。これからも実現に向けて努力していきます。

このように、八王子市の高齢者福祉は、制度の枠内でしか考えられていません。実態が十分に把握されていないので、何が問題点なのか見えてきません。対象者が多いという困難はありますが、包括支援センターやケアマネ任せにしないで、市として高齢者施策をどうするのか、しっかり議論すべきです。

城西国際大学の服部真理子さんは『いま介護で困っているのは、遺族年金と国民年金で生きている高齢女性の問題であり、対応ができていない』と今回の改正を批判しています。

東京都福祉保健局は9月27日、市区町村に対して「軽度者への福祉用具(特殊寝台)の購入費助成について」として、2006年3月31日時点で特殊寝台のレンタル利用者でサービス対象から除外されたうち在宅での日常生活を継続するため、市区町村長が必要と判断した人たちについて、合計額10万円を限度に市区町村の助成を半額補助するという文書を出しました。

(東京都も少し対応を考えてきています。)

地区まちづくり条例に反対しました

提案された条例は、都市マスタープランを推進するためのもので、市民の発意による、まちづくりを後押しするものになっていません。都市マスタープランに合致しないものは認めない。こんなまちづくり条例ってあるのでしょうか。

市民の意識も変わってきています。景観を守り、紛争解決の一助となる、条例を市民は望んでいます。

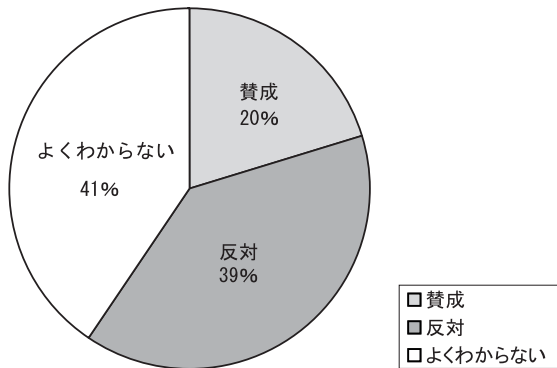
「高尾の里」新施設の行方

一般補正予算に、高尾の里の実施設設計、そして測量費が計上されていましたが、「高尾の里整備検討委員会」の報告をどう市が受け止め、市民に周知し、博物館構想を立てるのかということが示されていません。そのような中での予算化では、市の都合のいいように変わってしまいます。いましなければならないことは、どういった博物館(新施設)にするのかを、市民の意見を聞いて作り上げていくことです。

アンケートのご協力ありがとうございました

こんな結果でした

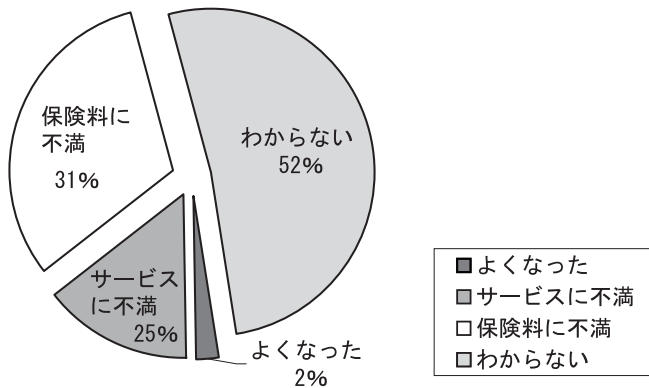
★JR八王子駅再発事業（総額350億）について



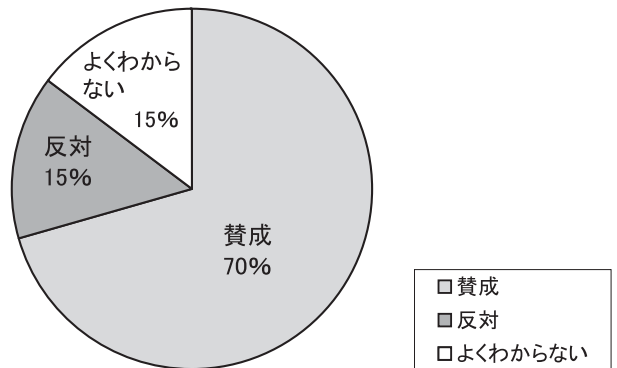
コメントと分析

- JR八王子駅南口の再開発に関しては、わからないが約半数。これは、市の姿勢が市民に届いていない証拠です。そのような中、むりに進めることに疑問を感じます。税金が3分の1も投入される事業です。もっと、広く市民の意見に耳を傾けるべきです。
- ごみの有料化は市民の大いなる協力をベースにしています。好意的に迎えられている事業ですから、もっと、さまざまな取り組みを提案すべきです。ごみ減量は一日にして成らず。いろんなパターンがあつてしかるべきです。みどり基金への積み立てには反対です。
- 地域課題として、高齢者の足の確保、つどいの場、の要望が高いことがわかります。「つくる、つくろう、みんなの居場所」といった、陣内やすこのメッセージが市民ニーズを反映していることに大きく勇気付けられました。

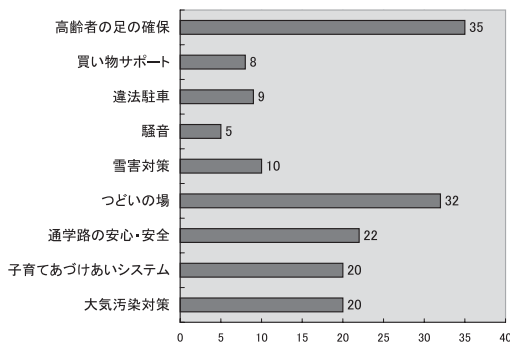
★4月から改正の介護保険の仕組みについて



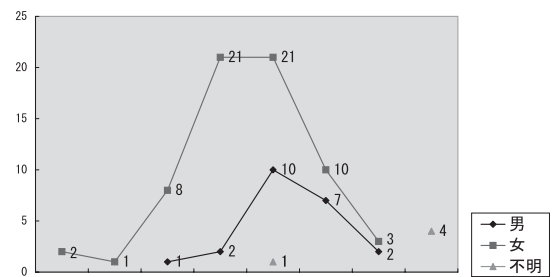
★ごみ有料化実施について



★今後の地域課題について… 優先課題2つお選びください



★アンケート回答者の男女・年代



ありがとうございました

市政に関するアンケートを実施しました。アンケート項目にお答えいただくだけでなく、欄外に、びっしり、書かれた皆様の声に、改めて、問題が山積していることを感じています。こういった声を力に、市政に反映すべく、取り組んでいきます。一般質問や決算の審議のときには、アンケートをもとにして、発言しました。これからもがんばっていきます。

4. 今後の地域課題について（優先課題2つお選びください）

● 高齢者の足の確保	35	● つどいの場	32
● 買い物サポート	8	● 通学路の安心・安全	22
● 違法駐車	9	● 子育てあづけあいシステム	20
● 騒音	5	● 大気汚染対策	20
● 雪害対策	10		

2005年度決算認定に反対しました

2005年度は、黒須市政2期目の折り返しです。景気が上向いてきているなか、市税収入がやっと増に転換しましたが、その多くは、税制改正という市民に負担を強いたものです。八王子でも確実に格差社会は進行しています。さまざまな取り組みにネットワークも軽くなり、いろいろ変化も見られてきていますが、自治体の本務である、福祉の増進の取り組みがなかなかすすみません。高齢者福祉、障がい者福祉、そして保育園の充実などにさらなる展開を求めて、市民の声が届く市政への転換が必要です。

やすこの活動日誌

- 8月25日 会派代表者会
26日 『おもしろいほどよくわかる憲法の話』伊藤真氏
(元弁護士、伊藤塾主宰)
- 28日 総務企画委員会 厚生水道委員会
29日 文教経済委員会 都市建設委員会
- 31日 国民保護計画協議会
- 9月1日 第3回定例議会告示
2日 田中優子さん(法政大学教授)講演会
POSSEシンポジウム
5日 請願締め切り(電動ベッド利用継続の請願)
6日 議会運営委員会
8日 本会議(一般質問)
11日 本会議(一般質問)
12日 本会議(一般質問)
13日 本会議(一般質問)
(※陣内 ありがとうございました)
- 14日 本会議 決算特別委員会理事会
15日 総務企画委員会 厚生水道委員会
国民保護計画出前講座第2弾
16日 澤地久恵さん VS 佐高信さん 講演会
19日 文教経済委員会 都市建設委員会
20日 証拠閲覧
21日 会派代表者会 証拠閲覧
「スカンジナビアにまなぶ持続可能なまちづくり」
シンポ
- 22日 議会運営委員会
26日 本会議
29日 決算特別委員会総括質疑
30日 まま家 青年会議所40周年式典
市民活動協議会ネットワークパーティー
- 10月1日 市制90周年式典 織物組合新作展示会
2日 総務企画分科会 厚生水道分科会
3日 文教経済分科会 都市建設分科会
5日 全国フェミニスト議員連盟世話人会
6日 居場所カレッジ第10回 「教科書問題を考える」
8日 八王子市総合防災訓練
11日 決算特別委員会
12日 情報公開異議申し立て意見陳述
13日 本会議(最終日)

インフォメーション

ことばでつなぐ
コミュニケーション

はせみつこさんが語る

(ことばパフォーマー)

「ことばのチカラ」

日時：11月11日(土)

19時～(開場18時30分)

場所：南大沢文化会館交流ホール

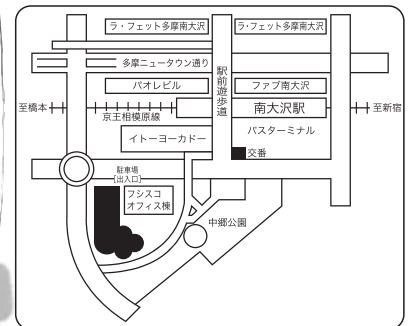
参加費：500円

主催：陣内やすこと明日の八王子をつくる会

問い合わせ先：みんなの居場所(042-636-8158)

谷川俊太郎の詩や読売新聞に掲載のこどもの詩を声のにせているはせみつこさんは、私たちに日本語の美しさを感じさせてくれる伝道師です。楽しくておもしろいことばの世界に浸りながら、コミュニケーションの極意について、考えてみませんか。

南大沢文化会館
(042-679-2202)



八王子市平和強化月間

読書の秋、食欲の秋、…ハーフの秋！
この秋、私たちの八王子という街から、平和を考えてみませんか？

●メインイベント

地域から平和を創る

講演者：小倉英敬さん(元外交官)、五十嵐仁さん(法政大学大原社会問題研究所副所長)

対談：前田朗さん(東京造形大学教授)、きくちゆみさん(環境・平和活動家)、清水雅彦さん(大学教員)、中川英明さん(元国連機関職員)

※八王子での戦争体験をもとにした朗読などもあります。

日時：10月28日(土) 15時30分(開場) 16時(開始)

場所：北野市民センター 参加費：500円

主催：八王子平和市民連絡会(042-642-8694)

<http://peace-8.hp.infoseek.co.jp/>

第1回ガスパール・カサド
国際チェロ・コンクールin八王子

表彰式・披露演奏会
幻のコンクール
ここに復活

日時：12月3日(日)
場所：いちょうホール(大)
料金：2,000円

お問い合わせ：
コンクール実行委員会事務局

TEL：042-625-2120
<http://www.cassado-cell.jp>

お立ち寄り下さい。月・木はオープンデー。

みんなの居場所

(042-636-8158) (10:00～16:00)

